

三溪園開園 120 周年記念・古建築公開イベント第 3 弾
横浜・三溪園 重要文化財「旧東慶寺仏殿」特別公開
2026 年 11 月 8 日(日)～12 月 13 日(日)

国指定名勝「三溪園」(所在地：横浜市中区)では、開園 120 周年を記念した「秋の古建築公開」として、重要文化財「旧東慶寺仏殿」を特別公開します。菊や紅葉の見ごろに合わせた企画で、会期前半の 11 月 8 日(日)～11 月 23 日(月・祝)には、フラワーデザイナーによる菊の生け込みを仏殿内に展示します。

秋の深まりとともに色づく紅葉を楽しみながら、古建築に刻まれた歴史、受け継がれてきた美をご堪能ください。



■重要文化財「旧東慶寺仏殿」特別公開 概要

日程 | 11 月 8 日(日)～12 月 13 日(日)

※11 月 8 日(日)～11 月 23 日(月・祝)：菊の生け込みの展示もご覧いただけます

※紅葉の見ごろは 11 月下旬～12 月上旬です

時間 | 10：00～15：00

料金 | 無料(入園料別途)

■重要文化財「旧東慶寺仏殿」について

縁切寺・駆け込み寺で知られる鎌倉・東慶寺から明治 40 年(1907) に三溪園に移築された禅宗様の建物。

内部に収められた棟札には「禅師説法の間、三溪園の鎮護」として移築する旨が記されており、移築当時の原三溪の意図が窺える。令和 5 (2023) 年に行われた半解体修理に伴う調査・工事により、江戸時代初期に徳川三代将軍・家光の弟・忠長の御殿を移したという伝承が濃厚となる情報が得られた。

■重文公開×菊花展 「菊の生け込み」展示

フラワーデザイナー五十嵐道子氏による生け込みが旧東慶寺仏殿を彩ります。

日程 | 11 月 8 日(日)～11 月 23 日(月・祝)

時間 | 10:00～15:00

料金 | 無料 (入園料別途)

会場 | 旧東慶寺仏殿

協力 | 五十嵐 道子 氏

2008 年にオーダーメイド花屋「包 kurumi」を設立。

現場で花を生ける「生け込み」を中心にフラワーアレンジメントを手掛ける。



■同時開催 企画展「原三溪とその茶友たち—齋藤清コレクション—」

原三溪旧蔵の茶道具や自筆の書簡、三溪と交流のあった数寄者たちが遺した書画など、初公開を多数含む約 60 点を紹介します。

日程 | 10 月 31 日(土)～12 月 8 日(火)

時間 | 9:00～17:00

会場 | 三溪記念館

料金 | 無料 (入園料別途)



森川如春庵作 信楽茶碗 銘「熟柿」

施設概要

施設名	三溪園 (さんけいえん)
運営	公益財団法人三溪園保勝会
所在地	〒231-0824 神奈川県横浜市中区本牧三之谷 58-1
連絡先	TEL 045-621-0635
公式 HP	https://www.sankeien.or.jp
Instagram	https://www.instagram.com/sankeien_garden
X	https://x.com/HSankeien
入園料	大人 900 円 / 小中学生 200 円 横浜市内在住の 65 歳以上 700 円 (本人確認書類の提示が必要)
開園時間	9:00～17:00 (最終入園 16:30) ※イベント開催等により、開園時間が変更となる場合があります。
アクセス	JR 根岸線根岸駅から市営バスで 10 分「本牧」下車、徒歩 10 分 横浜駅東口から市営バスで 40 分「三溪園入口」下車、徒歩 5 分



本リリースに関する報道関係者からのお問合せ

公益財団法人三溪園保勝会 事業課 吉川・門脇

TEL : 045-621-0635 / FAX : 045-621-6343

MAIL : websupport@sankeien.or.jp